

【主な活動内容】

2008

- 2月 ソフトウェア導入
XooNlps(XooNlps library module)
- 3月 試験公開(コンテンツ数:477件)
- ワークショップ等への参加
- システムカスタマイズ
- 8月 平成 20-21 年度 CSI 委託事業
(領域 1) に採択され, 事業開始。
- 10月 本公開
- 10月~11月
近畿大学情報発信システム(学内に設置された情報発信システム)による広報。
動画を配信。
- 11月 事例報告(XooNlps研究会)
- 説明会・研究会へ参加

【システムカスタマイズ】

- ・ Google mini 導入→検索機能強化
- ・ 言語切替機能(日⇔英)を導入
- ・ RSS でニュースを配信
- ・ 最新 2 ヶ月間のランキングを表示

<http://kurepo.clib.kindai.ac.jp>

- ・ Google mini の検索結果画面には近畿大学学術情報リポジトリのオリジナルロゴを表示
→通常の Google 画面と区別
- ・ オリジナルロゴはリポジトリ担当者がデザイン
- ・ TOP のレイアウトは機能が一目で分かるよう一覽性を重視して決定

【コンテンツ収集の現状と課題】

(現状)

- ◆登録コンテンツ数
477件→4230件
(試験公開から現在)
- ◆コンテンツの 9 割が研究紀要
その他: 博士学位論文, 図書, 広報物など
- ◆本文公開を認めている学内紀要
9誌/43誌(継続刊行中の紀要のみ)
- ◆データは担当者が作成
- ◆本文未公開コンテンツ
許諾を得たものから随時公開

(課題)

リポジトリの認知度向上と全学的な連携

2009

- 1月 事例報告(DRF-senri)
- 6月9日 コンテンツ数:4230件

【今後の予定】

平成 20-21 年度
領域 2: 「XooNlps を基盤とした新しいリポジトリシステムへの取組」の連携機関として活動

【広報活動】 近畿大学情報発信システム

